

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は11月24日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類は前週よりも減少～ 飲用不要期に向けた家庭内需要の維持・拡大が不可欠」

- ・11/6週の牛乳類の販売個数は、前週(10/30週)と比較して、成分調整牛乳、加工乳は横ばい、牛乳、乳飲料は減少した。引き続き販売動向の傾向に変化はなく、乳飲料と加工乳は価格優位性や価格改定幅が小さいことから、前年を上回る水準になっていると考えられる。なお、11/6週は全国的にぐずつした天候となったことから、購買行動を一定程度低下させた可能性があるものの、昨年11月からの価格改定が一巡したことを考慮すると、8月以降の値上げの影響は想定より小幅にとどまると推察される。
- ・はっ酵乳の販売個数は、前週と比べてドリンクタイプは減少、個食タイプは横ばい、大容量タイプは微増となった。はっ酵乳全体としては引き続き前年を下回っている。
- ・バターの販売個数は、前週よりも大きく減少し、前年を下回る結果となった。
- ・10月のインパウンドはコロナ禍前(2019年比)の101%とコロナ禍以降初めて前年を上回る結果となった。なお、韓国からの訪日客が同320%と著しく伸長している一方、中国からの訪日客は同35%と依然として低水準に留まっており、今後の訪日客の回復にはまだ伸びしろがあることから、さらに業務用需要の消費増加に期待がかかる。
- ・家庭内需要は冬期に差し掛かり気温の低下とともに更に消費が減退すると想定される。12月以降の飲用不要期に向けて、需要の維持・拡大が不可欠であり、寒暖差が大きく体調の崩しやすい時期に有効な牛乳乳製品の機能や栄養面、免疫効果等を訴求するなど、引き続き理解醸成活動に取り組む必要がある。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qzb.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供: 2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(11/6)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同97.9%、成分調整牛乳: 同84.8%、加工乳: 同104.2%、乳飲料: 同101.4%。

牛乳類トータルでは同97.6%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は96.0%。

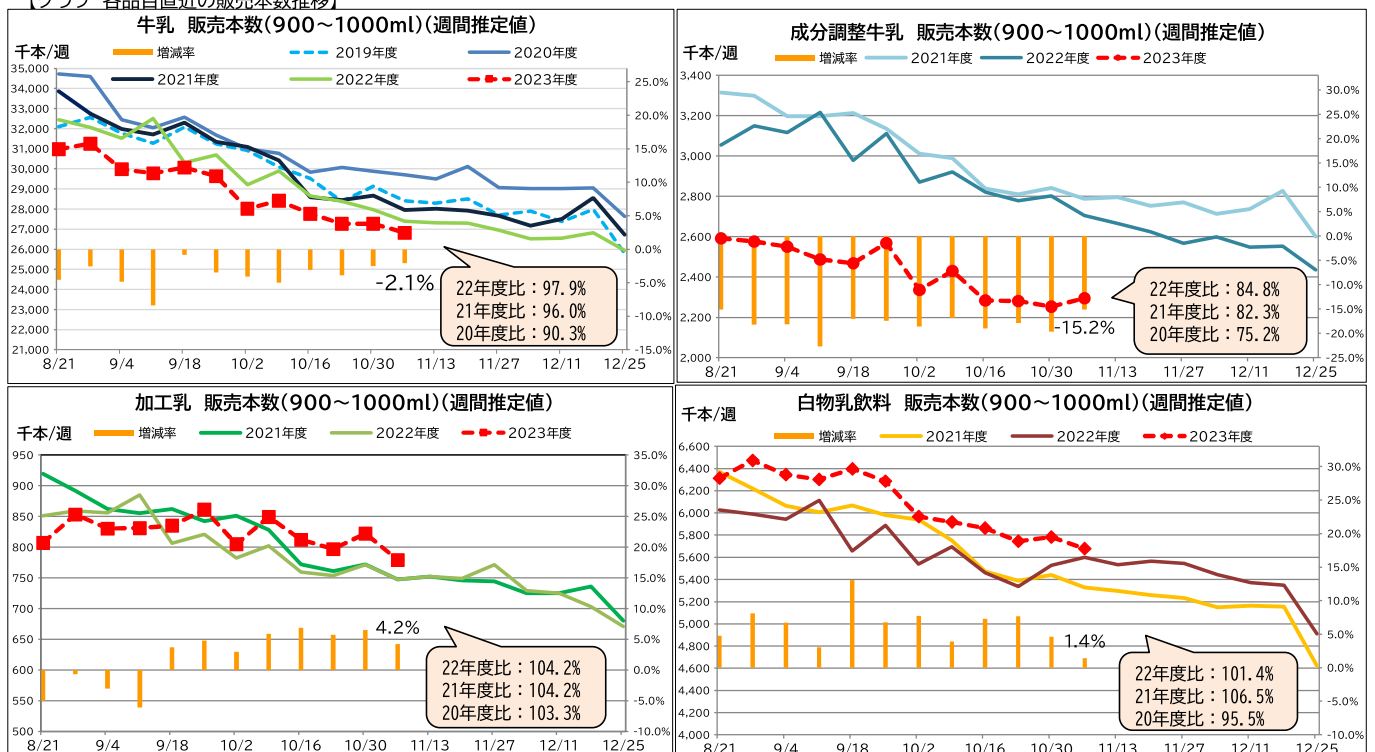
・販売単価は、牛乳: 226.6円、成分調整牛乳: 209.4円、加工乳: 217.7円、乳飲料: 173.7円。

※出典: ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (単位: 千個、円)

品目	区分	9.18-	9.25-	10.2-	10.9-	10.16-	10.23-	10.30-	11.6-	23.11.6- 22.10.24 価格差	23.11.6- 23.3.20 価格差	23.11.6- 23.7.24 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比
トータル	販売個数	39,764	39,356	37,125	37,606	36,723	36,094	36,121	35,572			
	販売個数前年比	100.0	97.1	96.7	95.6	97.4	96.9	97.5	97.6	33.5	18.6	16.3
	販売単価	217.0	216.9	217.0	216.5	216.7	216.6	216.7	216.8			
牛乳	販売個数	30,065	29,640	28,018	28,410	27,766	27,271	27,266	26,821			
	販売個数前年比	99.2	96.6	95.9	95.0	96.9	96.1	97.5	97.9	36.3	20.0	18.8
	販売単価	226.7	226.7	226.7	226.1	226.4	226.2	226.4	226.6			
成分調整牛乳	販売個数	2,468	2,569	2,336	2,430	2,284	2,281	2,253	2,295			
	販売個数前年比	82.9	82.6	81.4	83.2	81.0	82.1	80.4	84.8	35.5	20.7	16.2
	販売単価	210.8	210.1	210.1	209.0	209.4	209.4	209.5	209.4			
加工乳	販売個数	835	861	805	849	812	797	822	779			
	販売個数前年比	103.7	104.8	102.9	105.9	106.9	105.7	106.5	104.2	26.8	16.4	5.8
	販売単価	221.6	218.8	219.1	216.6	217.8	218.4	216.2	217.7			
乳飲料	販売個数	6,396	6,286	5,965	5,917	5,861	5,745	5,781	5,678			
	販売個数前年比	113.1	106.8	107.7	103.9	107.3	107.7	104.6	101.4	23.8	14.0	9.4
	販売単価	173.6	173.4	174.1	173.4	173.8	173.4	173.7	173.7			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ]

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(10/30週)と比較して、ドリンクタイプは減少、個食タイプは横ばい、大容量タイプは微増となった。はっ酵乳全体としては引き続き前年を下回っている。

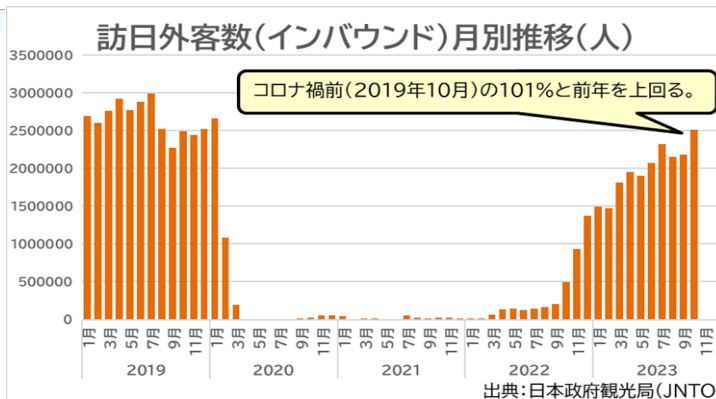
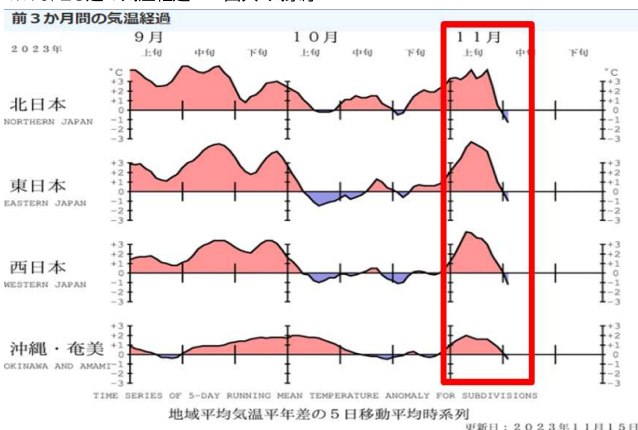
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.18-	9.25-	10.2-	10.9-	10.16-	10.23-	10.30-	11.6-
ドリンクタイプ	👇	👇	👇	👇	👇	👇	👇	👇
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉

- 👇 : 前年比90%未満
- 👉 : 前年比90%以上100%未満
- 👈 : 前年比100%以上105%未満
- 👆 : 前年比105%以上110%未満
- 👇 : 前年比110%以上120%未満
- 👆 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※10/23週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」